2.4.5 剪断抵抗

2.4.5.1 試験機および試験条件

・ 試験方法 : JCBA T310; 2001(仮)(銅および銅合金薄板条の剪断試験方法)に準拠

参考資料日本伸銅協会「伸銅品データブック」(1997年8月1日発行)

8.1 剪断加工

・ クリアランス:片側間隔/板厚×100(%)

3% (0.010mm), 5% (0.015mm), 10% (0.030mm),

17% (0.050mm), 25% (0.075mm)

・ パンチ径 : 10.000mm

・ ダイ径 : 10.020, 10.030, 10.060, 10.100, 10.150mm (5 種類)

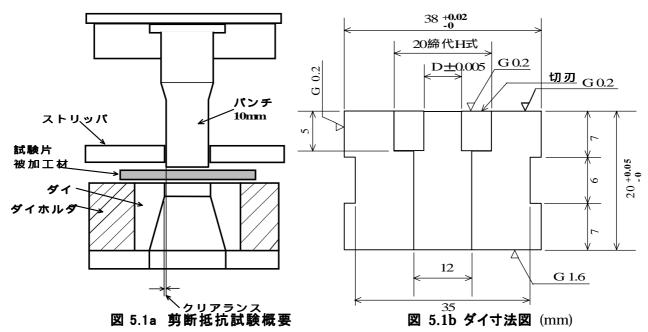
パンチ/ダイの材種:SKS-3

ダイ切刃長さ:5mm, 抜きダイテーパー;0°

· 剪断速度 : 50mm/min

· 試験片 : n=1

・ 潤滑油 : 日石三菱ユニプレス PA-5 を塗布



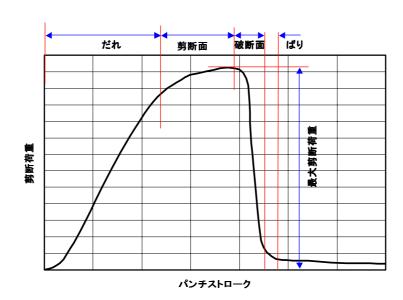


図 5.2 剪断荷重-パンチストロークの関係

2.4.5.2 評価項目

・剪断比(%):ダレを含む剪断長さ/元板厚(S/t) x 100

剪断比(%)=S/t x 100 ----- (5-1)

t:板厚(mm) S:a+c (mm)

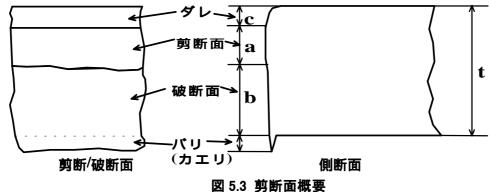
• 剪断抵抗:

 $ks=P/(l \times t)$ ----- (5-2)

ks:剪断抵抗 (N/mm^2) P :最大剪断荷重(N)

l : 剪断輪郭線長さ(mm) t : 板厚(mm)

バリ高さ:打ち抜きサークルの円周方向 90。毎4 点の平均値



2.4.5.3 試験材料

合金番号と質別を表 5.1 に示す。

表 5.1 試験材料の合金番号と質別

質別 合金番号	О	1/2H	Н	ЕН	1/4HM	НМ	ЕНМ
C1020	0	0	0	O *	_	_	_
C2600	0	0	0	0		_	
C2801	0	0	0	0		_	
C5191	0	0	0	0		_	_
C5210	_	0	0	0		_	_
C1720			_	_	0	O *	
C1990					0		
C7701		0	0	0	_		

注:○印は対象試験材料を示し、板厚は 0.3mm である。 だだし、*印付きの材料は板厚 0.32mm である。